

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年4月6日

【事業年度】 第96期(自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)

【会社名】 丸三証券株式会社

【英訳名】 Marusan Securities Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 菊地 稔

【本店の所在の場所】 東京都千代田区麹町三丁目3番6

【電話番号】 03-3238-2200(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員財務部長 戸谷 清隆

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区麹町三丁目3番6

【電話番号】 03-3238-2200(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員財務部長 戸谷 清隆

【縦覧に供する場所】 横浜支店  
(神奈川県横浜市中区尾上町三丁目39番地)

千葉支店  
(千葉県千葉市中央区新町1000番地)

秩父支店  
(埼玉県秩父市番場町10番4号)

名古屋支店  
(愛知県名古屋市中区錦二丁目19番18号)

大阪支店  
(大阪府大阪市中央区南本町一丁目7番15号)

川西支店  
(兵庫県川西市中央町3番2-101号)

株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2016年6月22日に提出いたしました第96期(自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)の有価証券報告書におきまして、記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第2 事業の状況

##### 2 対処すべき課題

当社株券等の大規模買付行為に対する対応方針(買収防衛策)の更新について  
別紙

##### 2. 特別委員会の委員の紹介

#### 第4 提出会社の状況

##### 5 役員の状況

##### 6 コーポレート・ガバナンスの状況等

###### (1) コーポレート・ガバナンスの状況

###### 株式の保有状況

- 保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式の保有区分、銘柄、株式数、貸借対照表計上額及び保有目的

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、上記の訂正事項については、訂正後のみを記載しております。

## 第一部 【企業情報】

### 第2 【事業の状況】

#### 2 【対処すべき課題】

当社株券等の大規模買付行為に対する対応方針(買収防衛策)の更新について

別紙

#### 2. 特別委員会の委員の紹介

今里 栄作(いまざと・えいさく)

略 歴：昭和54年 4月	日興証券株式会社 入社
平成14年 3月	日興コーディアル証券株式会社 第二事業法人部長
平成15年 3月	同社 執行役員東京第二事業法人本部長
平成16年12月	同社 取締役営業企画担当 兼 法人業務担当
平成17年 2月	同社 常務取締役企画担当 兼 ホールセール事業推進担当
平成19年 2月	同社 専務取締役 第一ホールセール営業部門担当
平成20年 8月	日興シティグループ証券株式会社 専務執行役員法人本部長
平成21年 2月	三菱UFJ証券株式会社(現三菱UFJ証券ホールディングス株式会社) 常務執行役員共同法人本部長
平成22年 5月	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 常務執行役員法人本部長 兼 事業法人グループ長、地区担当役員共同統括 兼 三菱UFJ証券ホールディングス株式会社 常務執行役員 兼 株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ 執行役員
平成24年 6月	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 専務執行役員法人本部長
平成26年 6月	同社 顧問
平成28年 6月	丸三証券株式会社 社外取締役(現在に至る)

(省略)

## 第4 【提出会社の状況】

### 5 【役員の状況】

(省略)

役名	職名	氏名	生年月日	略歴	任期	所有株式数 (千株)
(省略)						
取締役		今 里 栄 作	昭和31年3月2日生	昭和54年4月 日興証券株式会社入社 平成14年3月 日興コーディアル証券株式会社第二事業法人部長 平成15年3月 同社執行役員東京第二事業法人本部長 平成16年12月 同社取締役営業企画担当兼法人業務担当 平成17年2月 同社常務取締役企画担当兼ホールセール事業推進担当 平成19年2月 同社専務取締役第一ホールセール営業部門担当 平成20年8月 日興シティグループ証券株式会社専務執行役員法人本部長 平成21年2月 三菱UFJ証券株式会社(現三菱UFJ証券ホールディングス株式会社)常務執行役員共同法人本部長 平成22年5月 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社常務執行役員法人本部長兼事業法人グループ長、地区担当役員共同統括 兼三菱UFJ証券ホールディングス株式会社常務執行役員 兼株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ執行役員 平成24年6月 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社専務執行役員法人本部長 平成26年6月 同社顧問 平成28年6月 丸三証券株式会社取締役就任(現)	(注)3	
(省略)						

(注) (省略)

## 6 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

### (1) 【コーポレート・ガバナンスの状況】

株式の保有状況

□ 保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式の保有区分、銘柄、株式数、貸借対照表計上額及び保有目的

(前事業年度)

特定投資株式

銘柄	株式数(株)	貸借対照表 計上額 (百万円)	保有目的
(省略)			
アフラック・インコーポレーテッド	7,200	54	取引関係の維持・強化
(省略)			

(注) 都築電気株式会社、ヤマトインターナショナル株式会社、株式会社ノジマ、株式会社日本製鋼所、栗田工業株式会社、株式会社有沢製作所、アフラック・インコーポレーテッド、名古屋鉄道株式会社、岩井コスモホールディングス株式会社、理想科学工業株式会社、株式会社第三銀行、平和不動産株式会社、古林紙工株式会社、丸全昭和運輸株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ及びトモニホールディングス株式会社は、貸借対照表計上額が資本金額の100分の1以下であります。上位30銘柄について記載しております。

(当事業年度)

特定投資株式

銘柄	株式数(株)	貸借対照表 計上額 (百万円)	保有目的
(省略)			
アフラック・インコーポレーテッド	7,200	51	取引関係の維持・強化
(省略)			

(注) 都築電気株式会社、株式会社みちのく銀行、ヤマトインターナショナル株式会社、日本証券金融株式会社、栗田工業株式会社、株式会社日本製鋼所、名古屋鉄道株式会社、アフラック・インコーポレーテッド、理想科学工業株式会社、丸全昭和運輸株式会社、古林紙工株式会社、平和不動産株式会社、株式会社第三銀行、高砂香料工業株式会社、株式会社有沢製作所、株式会社ヤマタネ、株式会社みずほフィナンシャルグループ、株式会社リョーサン及び株式会社東京TYフィナンシャルグループは、貸借対照表計上額が資本金額の100分の1以下であります。上位30銘柄について記載しております。

(省略)